



境港市議会だより

# つなぐ

第3号

2016年11月1日発行  
鳥取県境港市議会



平成28年9月定例会 補正予算 ————— P 2

「市民と議会の懇談会」のお礼と報告 ————— P 3

議決結果 ————— P 3

一般質問 ————— P 4

議会だより愛称決定 ————— P18

境港市小学校連合体育大会



<http://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

境港市議会

検索

# 平成28年 9月定例会 補正予算

9月定例議会は、9月7日から27日までの21日間の会期で開かれ、人事6議案、平成28年度一般会計補正予算、特別会計補正予算など予算関連3議案、境港市税条例一部改正など条例5議案などが上程されました。各審議の議決結果は3ページに載せています。



## 介護ロボット等導入支援事業補助金

介護ロボットを導入する  
介護サービス事業者への補助金

**93万円**



©水木プロ

## 水木しげる生誕祭開催事業

来年3月に県と共催で行う  
水木しげる生誕祭の開催経費

**50万円**



## 誠道町飛砂対策事業

誠道地区の飛砂対策のための実施設計費

**500万円**



## 予防接種費

0歳児のB型肝炎ワクチン  
定期接種化にともなう経費

**457万円**

## 平成28年度「市民と議会の懇談会」のお礼と報告

今年度は、例年の日程に加え、広く全市民を対象に、初の日曜日開催をいたしました。8会場で、合計103人の市民の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。

各会場において、いただいたご意見やご提言は、今後の議会活動や市政運営の調査・研究に生かしてまいります。各会場でいただいたご意見を整理し、質疑・回答書としてまとめました。市議会のホームページへ掲載するとともに、公民館などに置かせていただいております。

日程(8月)	会 場	参加者(人)
1日(月)	中央公民館(上道)	8
	誠道公民館	6
3日(水)	渡公民館	27
	中浜公民館集会所	15
4日(木)	外江公民館	14
	境公民館	9
5日(金)	老人福祉センター(余子)	13
7日(日)	中央公民館(全市)	11
合 計		103



## 平成28年9月定例会 議決結果

### ◆人 事

案 件	議決結果
公平委員会委員の選任について	同 意 (全会一致)
職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意 (全会一致)
職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意 (全会一致)
人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意 (全会一致)
教育委員会教育長の任命について	同 意 (全会一致)
教育委員会委員の任命について	同 意 (全会一致)

### ◆議 案

案 件	議決結果
平成28年度境港市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
平成28年度境港市介護保険費特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
平成28年度境港市市場事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
市長の退職手当の特例に関する条例制定について	原案可決(全会一致)
境港市議会において議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
境港市税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
境港市当住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)

### ◆陳 情

案 件	議決結果
陳情書	不採択(全会一致)
地方財政の充実・強化を求める陳情	採択 意見書提出(賛成多数)
中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のため日本政府の正義の行動を求める意見書に係る陳情	不採択(全会一致)

### ◆委員会提出議案

案 件	議決結果
朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の5度目の核実験及びミサイル発射に対する抗議決議	原案可決(全会一致)

### ◆議員提出議案

案 件	議決結果
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決(賛成多数)
参議院選挙制度の合区の見直しを求める意見書の提出について	原案可決(賛成多数)

このほか、一般会計等の決算認定に関する議案(閉会中の継続審査)が9件、報告案件が2件ありました。また、平成27年度決算審査特別委員会が設置されました。

# 市政を問う

13人が一般質問を行いました。

## 【一口メモ】

境港市議会では、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」と、所属する会派を代表して行う「代表質問」（3人以上の会派のみ）があります。  
議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員につき最大1ページとしています。  
しかし、上記の「各個質問」と「代表質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」では会派内でページの配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりで、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ		質問事項	質問議員
5	代表質問	①所信表明について ②市の歌・花・木、市民憲章について	平松 謙治
6	関連質問	①市長選における投票率について ②市長選で示された選挙公約と所信表明について	米村 一三
7	関連質問	①安心して住みよい生活基盤の充実について ②境港妖怪ジャズフェスティバルについて	浜田 佳尚
8	関連質問	①市民福祉対策の推進について ②ごみ減量化の推進について	景山 憲
9・10	代表質問	①「さかな」と「鬼太郎」を生かした経済振興について ②一人ひとりを大切にされた教育と福祉の充実について ③安心して住みよい生活基盤の充実について	佐名木知信
10	関連質問	①小中学校通学路の安全対策について	永井 章
11	関連質問	①学校教育の充実について ②高齢者福祉の充実について	築谷 敏雄
12	関連質問	①水木しげるロードリニューアル計画と周辺施設との連携について ②「立地適正化計画」の活用について	荒井 秀行
13	各個質問	①子育て支援、若者支援の充実（高校通学費補助、奨学金返還助成、家賃補助などの創設）について ②境港市の小中学校再編について ③市民の平和、核兵器廃絶を願う取り組みについて	安田 共子
14	各個質問	①市長の所信表明から、高齢者・障がい者を総合的に支援する地域包括ケア体制の構築について ②人工透析患者への通院支援について	田口 俊介
15	各個質問	①民間住宅の耐震化促進について ②小中学校の熱中症対策について	定岡 敏行
16	各個質問	①市内の主要道路の整備について ②貧困対策について	松本 熙
17	各個質問	①国民健康保険と医療費適正化について ②本市の人口減少における対策について	足田 法行

会派「港みらい」は9月定例会後、会派名を「自民クラブ」に変更しました。  
議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

# 最終処分場建設 待ったなし！

市長

平成39年でいっぱいになる  
整備方針は未決定

【市長】現在ある最  
成28年の9月。残さ  
れた期間は、10年を  
切っている。一般的  
に最終処分場の建設  
には、場所の選定、  
管理方法、環境影響  
調査など最低10年位  
はかかると言われて  
いる。現時点での最  
終処分場の容量の状  
況と新しく作る最終  
処分場の議論の状況  
は。

【平松】この圏域の  
最も重要な問題であ  
る。早々の方針決定  
を望む。  
最終処分場の埋め立て  
年限は、平成39年度  
中である。現在、エ  
コスラグセンター及  
び最終処分場のあり  
方検討会で議論を  
行っているが、新し  
い最終処分場の整備  
方針は決まっていな  
い。

【平松】鳥取県西部  
広域行政管理組合が  
運営する一般廃棄物  
最終処分場。2年前  
の3月議会でも質問  
したが、平成37年で  
いっぱいになるとの  
事だった。現在平



会派 きょうどう  
平松 謙治 議員



西部広域行政管理組合 最終処分場

# 市の歌・市民憲章 知ってますか？

市長

子どもの頃に自分たちの歌と  
思える機会を！

【平松】市が定めて  
いる「市の歌・花・  
木、市民憲章」市民  
のほとんどの方が知  
らないのではない  
か。周知活動の現状  
と今後の考えについ  
ての所見は。  
【市長】歌は、CD  
を作り、学校で練習  
したり、成人式など  
で披露している。花  
（菊）や木（黒松）は、  
菊花展を行ったり、

市表彰式典などで披  
露している。市民憲  
章は、公民館や市報  
などで広く掲示して  
いる。今後より多く  
の方に知ってもらえ  
るようにしていきたい。  
【平松】市の歌の練  
習が学校のカリキュ  
ラムに組み込まれて  
いるか。  
【教育長】カリキュ  
ラムには入っていない  
。各学校の判断で

行っている。  
【市長】子どもの頃  
に市の歌を自分達の  
歌と思えるような機  
会があれば良いと思  
う。  
【平松】ぜひ、学校  
のカリキュラムに入  
れてもらいたい。ま  
た、市民憲章につい  
ても新春の集いで唱  
和を行うなど、広く  
深く市民に知っても  
らえるような活動を  
望む。



市の歌（昭和58年制定）

# 新有権者の投票率向上策について



会派 きょうどう  
米村 一三 議員

教育長

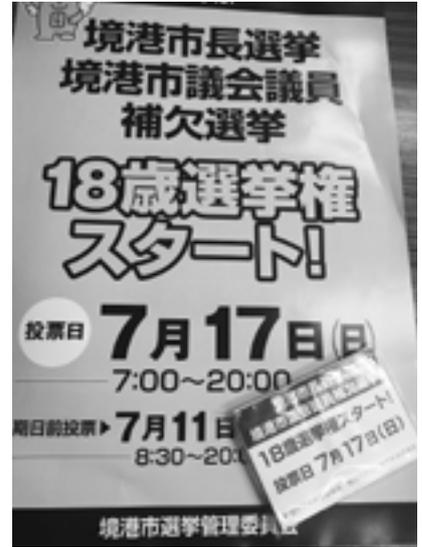
自分の意見を持ち、発表できる教育を考える

【米村】7月に実施された市長選挙などの投票率を見ると、18、19歳の投票率が中高年世代より低い。小中学校からの意識づけが必要では。

【教育長】児童生徒には、自分の周りの生活をよくするために話し合い活動や、リーダーがさまざまな活動を企画して実践する児童会、生徒会活動が大切である。

発達段階からすると、国政選挙については順を追って社会科で学んでいくことになる。現在、中学校では生徒会の選挙に実際の投票箱を使うなどさまざまな工夫をしている。

子どもたちが自分の意見を持ち、その意見を発表するような教育をしっかりと行っていないか、と考えている。



啓発用ポスターと啓発グッズ

# 市民交流センター(仮称)設計に望む

市長

初期費用、運営経費の縮減を考慮する

【米村】境港市民交流センター(仮称)の新築工事の基本設計を受託する業者の募集が開始された。新築する建造物は

奇抜なデザインにせず、堅牢で低廉なものとし、建築後の保守や整備がしやすいように考慮すべきである。

【市長】境港市民交流センター(仮称)基本設計については、公募型プロポーザル方式で設計業者を選定する。

技術提案の1項目に初期投資額や今後

の運営経費の縮減に向けた、技術提案も求めている。

具体的な設計内容は、技術提案書に記載された内容を反映しつつ、市民で構成した検討委員会、市民ワークショップ、市民説明会などを開催し、情報公開や意見交換などを行って、最終決定をしていく。



閉鎖中の市民会館

# 飛砂対策事業 慎重かつ確実に実施を

産業  
部長

## 来年度着工に向けて 関係者と検討したい



会派 きょうどう

浜田 佳尚 議員

【浜田】市内の畑に面した地域では春になると強風で砂が飛び、住民を悩ませている。特に誠道地区では、以前から自治

会からや市長と語る会において飛砂対策を要望してきた。今議会の補正予算にあげられた飛砂対策事業の内容は。  
【市長】緑地帯整備や散水施設の設定などが考えられる。  
【浜田】畑の所有者・耕作者との意見交換会を実施したと聞いたが内容は。  
【産業部長】住民と農家両方にとっていい方法というのは難しいという意見が



幸神町の緑地帯

あった。住民との意見交換会を実施した後にまた農家と相談をしたい。来年度着工に向けて関係者と議論を深めたい。  
【浜田】事業費や関係者間の意見の調整などの問題はあると思うが、地域住民や同様の悩みをもった方々にとって期待・注目されている事業だと思う。慎重かつ確実に実施してほしい。

# 妖怪ジャズ入場率7割以下 原因は？

産業  
部長

## チケットの義理買いがあるため

【浜田】妖怪ジャズフェスティバルの近年の入場者数・売り上げは。  
【市長】入場者数・売り上げは全体としてゆるやかに減少を続けている。  
【浜田】チケット販売枚数と実際の入場者数の差が大きい。ほとんどの年が入場率7割以下であるが原因は。



妖怪ジャズフェスティバル会場内のボランティアスタッフの様子

【産業部長】実行委員会ではプレイガイド以外に各団体で手売りをしている。手売りの場合は義理買いがあるためにこういった数字になっている。  
【浜田】この事業は市が主催するみなと祭の前夜祭という位置づけ。義理買いがあると把握した上で

実施している状態は不健全ではないか。  
【市長】15年も続いている歴史のある事業であり市内で毎年1000人以上を集める事業はそうそうない。義理買いはあると思うが、文化的な活動を支えていくことも大切。意見をふまえ実行委員会の中で話してみたい。

# 発達障がいのある方への理解の促進を

市長

市報などによる啓発活動を行っていく



【景山】発達障害者支援法が改正された。分かりにくいとされている発達障がい者への理解をうながし、支援事業の一

会派 きょうどう 景山 憲 議員

層の充実をはかるため市の役割が拡大された。分かりやすい相談窓口の設置、関係部署間の連携体制などの現況、新たな事業についての考え方をうかがう。

【市長】本市では、今年度子育て世代包括支援センターを開設し、障がいの有無にかかわらず、福祉・保健・教育の分野が連携し、個々に応じた支援を行っている。このたびの法改正で追加された「個々の発達障がいの特性に関する理解」をより一層深めるため、市報やホームページなどによる広報を含めた啓発活動を行っていく。



市民福祉対策の推進にあたり

# 紙おむつの分別収集の推進について

市長

再資源化の重要性について広報に努めたい

【景山】本市では、ゴミの減量化や再資源化を推進する観点から、紙おむつ分別収集モデル事業を実施しているが、評価はどのように。本格的な事業への見通しをうかがう。また、再資源化について市民に理解を深めてもらうことが重要。収集の拡大推進について



ゴミ減量化の推進について

【市長】これまでの分別収集で協力いただいているグループホームからは可燃ごみが半分になったと聞いている。今後は順次拡大をはかり収集体制を整えた上で、全市にわたりこの分別収集の希望者

を募集することが可能になった時点で本格的な使用済み紙おむつ収集事業としてい。また、使用済み紙おむつの分別収集を継続・拡大するために、再資源化の重要性などについて積極的広報に努めていきたい。

# 外国人技能実習生の現状と交流促進は

市長

## 市民との交流機会の創出に取り組みたい



自民クラブ 佐名木 知信 議員

【佐名木】基幹産業である水産業における労働力人口減少の問題は深刻である。ベトナム・中国を中心に多くの技能実習生が水産加工業や農業などに従事し、労



外国人技能実習生の作業風景

働力不足解消に効果を発揮している。現在、受け入れ企業各社が、日本語教育や生活習慣の指導など、日常的なフォローアップにも努力されている。今後、優秀な人材確保のためにも、本市が主導し日本語教室や文化交流機会を開く、市民との交流機会を創出するなど、さらに取り組みを進めるべきではないか。

【市長】外国人技能実習制度の拡充を含め、外国人労働力の活用に向けた適正な制度の整備について、国へ求めるよう、全国市長会や県へ提案をした。多文化共生のまちづくりは、今後ますます重要となる。提案の日本語教室や市民との交流機会の創出については、外国人技能実習生の現状やニーズを把握したうえで、受け入れ企業とも連携して取り組んでいきたい。

# 教育施設マネジメントの将来展望を

教育長

## 文化・スポーツの拠点施設となるよう努めたい

【佐名木】少子化が進むにともない児童生徒数が減少する中で、本市の考える小中学校の適正規模・適正配置とは。  
【教育長】教育の機会均等と水準の維持向上の観点から、一定の集団規模が望ましいと考える。一定の規模とは、一人一人の能力や資質を伸ばすという学校の特長の観点から、小学



耐震工事中の市民体育館

校は1学年2学級以上、中学校は全体で9学級以上と考える。  
【佐名木】教育施設の維持管理について、10年20年先を見すえた将来展望を。  
【教育長】公共施設等総合管理計画を踏まえ、早い段階で劣化箇所を修繕することにより管理運営費

の縮減をはかるほか、人口推移や市民ニーズの動向を見ながら、大規模改修や建替え、集約化を進めることが必要である。各施設が文化・スポーツの拠点となるよう指定管理者・市民団体と協力し適正な管理運営に努めていきたい。

# 防災情報発信に関して 課題や対策は

市長

## 防災行政無線の難聴問題と騒音問題がある

【佐名木】防災情報の発信における、問題の洗い出しと対策の検討は。

【市長】防災行政無線が聞き取りにくい問題と騒音問題もある。あんしんトリプルメールへの登録、フリーダイヤルによるテレホンサービス、防災ラジオの貸し出し、ホームページの閲覧など複

数の手段を活用してもらおうようお願いする。騒音対策については、公共性や緊急性の高い内容に限るよう放送内容の精査に努めている。

【佐名木】受信機について、現行のアナログ方式からデジタル方式への導入による具体的内容と費用について試算および導入への見通しは。

【市長】現行の防災



防災ラジオ

行政無線の運用は平成34年11月末が期限。デジタル化へ設計1年、工事2年を要する。設計では戸別受信機導入なども検討する。戸別受信機を全戸配布した場合の費用は約13億円かかる、財源の確保が課題。防衛省と協議するとともに、他の財源についても検討している。

# 通学路危険箇所の把握について

市長

## 毎年合同点検により危険箇所を把握している



自民クラブ 永井 章 議員

【永井】通学路の危険箇所の把握や課題解決に向けた考えは。

【市長】本市では、平成21年度より、境港警察署を中心に各小中学校、PTA、



市内中学校側道

地元自治会、教育委員会、管理課が連携して通学路安全対策合同会議を設置している。

この会議では、毎年通学路の点検を実施し、危険箇所の把握を行い、カラー舗装や防護柵設置などの整備を行っている。引き続き危険箇所

の解消に取り組む。

【永井】境二中西側農道は、部活動のラ

ンニングコースになっているが、路面・側溝とも危険性が高いため早急に整備ができないか。

【市長】境二中西側の道路・側溝については今年度合同点検を実施しており、平成29年度の整備箇所に盛り込むよう考えたい。

【永井】ぜひ、整備の検討をお願いしたい。

# 校区再編の具体的な方向性は？

教育長

## 小中一貫校開設が1つの方向性と考えられる



自民クラブ 築谷 敏雄 議員

【築谷】校区再編や校区割のあり方の具体的な方向性についてうかがう。

【教育長】校区の再編については、校区の再編についても審議会でも審議されており、今後の児童生徒数の減少と、学校の老朽化にともなう維持管理の問題、また平成32年度から施行される新学習指導要領による、新しい学びが効果的に見える教育環境整備などの観点から将来的に現在の中学校区の小学校を統合し3つの小中一貫校開設が望ましいという方向性が示されるものと考えている。

【築谷】小中一貫校とした場合の方針や、ロードマップの策定・具体化についてうかがう。

【教育長】小中一貫校が望ましいと示された場合、市長部局と連携し公共事業との関わりを考慮しながら3つの一貫校建設の方向の是非も含めて、具体的なロードマップを示すことができればと考えている。



市内中学校

# 小規模の介護事業所施設整備状況は

市長

## 開設に向け市外事業者にも直接案内などをする

【築谷】市内3カ所小規模多機能型居宅介護事業所は、いずれも定員の都合で受け入れができない状態が続いているが、第6期介護保険事業計画の施設整備において、小規模多機能型居宅介護事業所新設の公募を2回して

いるが応募事業者がないのは何が原因なのか。また、事業計画に支障が出ないか、その対応はどのように行っているのか。

【市長】応募がなかった原因は、人材不足や介護報酬のマイナスイ改定によるものではないかと考えている。このため第2回の公募においては、利用定員条件など緩

和したが、応募はなかった。

これからも、事業所整備についての相談を随時受け付けながら平成30年度事業整備に向け、平成29年2月には従来の公募や案内だけでなく、市外の介護保険事業所運営法人に対しても直接案内し事業所が開設できるように努める。



市内小規模多機能型居宅介護事業所

# 観光拠点に道の駅、海の駅構想は？

教育長

史料館も地域の文化や魅力の発信できる所へ



自民クラブ 荒井 秀行 議員

【荒井】水木ロードリニューアル計画の詳細図面もでき上がり、ロード沿線の地区の皆さんへ、3Dの動画も作成し、説

明会を重ねている。今後の進め方についてうかがう。  
 【市長】地元への説明を丁寧に行う。  
 【荒井】水木ロードを訪れる観光客を市内に回遊させる方法として、3つの拠点を考えることが重要だ。①この海とくらしの史料館の周辺活用、レンタサイクルも利用し、買い物もできる「道の駅」。②



海とくらしの史料館

③境港駅周辺の駐車場、多目的広場の整備。この3つの拠点より観光客を回遊させてはどうか。  
 【教育長】史料館は将来的に、伯州綿や弓浜かきずりなどの文化や魅力を発信できる場所としての活用も検討したい。  
 【市長】道の駅構想などを外部から聞いている。将来的に検討してみたい。  
 【荒井】観光エリアの強化を求める。

# 市民交流センター(仮称)の位置づけは

市長

マスタープランに沿った位置づけとなる施設

【荒井】美保飛行場周辺まちづくり計画のうち、市民会館エリア部分の境港市民交流センター(仮称)の基本設計業務の実施要綱が提示された。本市にとっては、50数億円の大きな事業である。この事業の適正化計画上の位置づけは。  
 【市長】本市では、将来都市像を「環日



境港市民会館

本海オアシス都市」とし、それを実現するため、都市計画におけるまちづくりの基本的方向性を示す「境港市都市計画マスタープラン」を策定している。境港市民交流センター(仮称)は、マスタープランに沿った位置づけとなる施設である。  
 【荒井】市民会館の今後の進め方についてうかがう。

【市長】設計業務は10月下旬から3月にかけて、検討委員会を3回程度、住民説明会を2回程度実施しながら進める。  
 【荒井】基本設計の中で、市民の意見を反映させる仕組みが重要であり、できる限り合理的な設計を進めることを要望する。

# 子育て支援、定住促進の充実策を



日本共産党境港市議団  
安田 共子 議員

市長

## 奨学金返還支援は国の動向を注視し研究する

【安田】子育て世代・若者の負担軽減、定住促進のため、高校通学費補助、奨学金返還に関する助成、家賃補助の創設を求めます。

【市長】奨学金返還支援は県の制度の利用促進に努め、国の給付型奨学金創設の動向を注視し研究したい。家賃補助は考えていない。既存の定住政策を継続する。

【教育長】JRなどの通学費補助制度の創設は考えていない。

【安田】経済的理由により進学先選択の自由が妨げられないよう検討を。



境港市学校配置図および校区

## 小中一貫校の課題はどうか？

教育長

課題をメリットに変えていく努力が必要

【安田】校区審議会です3つの小中一貫校を新設する案に賛同が集まっているが、

一貫校の課題についての見解は。

【教育長】小中一貫教育は、生徒指導上の問題の解決、学力向上、教師の指導力向上などに効果があるが、課題も多い。目標を共有し、学校の組織や地域の力を動員してメリットに変えていく努力が必要だ。

【安田】誠道小の小規模化対策も本腰を入れ、市民が議論に参加できるようにしてもらいたい。

## 核兵器廃絶運動に後援しないのか？

教育長

運動は必要だが署名活動に後援はしない

【安田】昨年まで承認していた女性団体主催の原爆写真展への後援を不承認とし

たことについて明確な説明を。

【教育長】後援申し入れに添付されていた署名の内容が、署名を強く求め国際政治を動かすなど、政治的使用の意図が見受けられたため不承認とした。市民の核兵器廃絶を求める活動には敬意を表する。

【安田】被爆者の核兵器全面禁止の願いを広げる署名だ。市や市教委が後援してもなんらおかしいことはないと思う。



街頭で核兵器廃絶の署名活動

# 障がい者福祉と地域包括ケアの連携は

市長

「境港市世帯支援会議」を設置し効果的に

〔田口〕所信で言及した障がい者を含めた地域包括ケア体制の構築について、当事者の高齢化や高齢の親と障がい者の子



公明党 田口 俊介 議員

のみの世帯など、障がい者福祉と介護との連携は今後重要となる。10月の地域包括支援センターの統合・直営化を控え、障がい者福祉部門との連携・統合はどうか考えているか。

〔市長〕特に、同一世帯に高齢者と障がい者がいる場合については、世帯を単位として支援していくという考え方に、市協議会や市内障がい者団体に報告をした。また、南北の地域包括支援センターの管理者、社会福祉協議会の社会福祉士を交えた検討会を開催し、個々の支援を効果的に行うために「境港市世帯支援会議」を9月1日に設置したところであり、この業務の所管については時期を見て地域包括支援センターに移行し、さらなる機能強化をはかりたい。



2つのセンターは市役所内に統合・直営化

# 人工透析患者の、通院費助成創設を

市長

他市の状況参考に、通院費助成創設を検討



「命をつなぐ」人工透析治療

〔田口〕本市における人工透析患者の人数や年齢分布、通院先の現況は。

〔市長〕27年度のデータでは人数は93名。年齢は30～40代が6人、50～60代が44人、70代以上が43人。通院先は市内が42人でそれ以外は米子市や松江市の医療機関である。

〔田口〕透析患者は高齢化し介護保険の利用者も増加しており、年間150回を超える通院への肉体的・経済的負担は大きい。また、透析後の体調変化などから融通のきく自家用車やタクシーの利用が便利である。多くの自治体で人工透析患者への通院費助成制度が導入されており、県内でも13市町村で実施されている。本市でも「命をつなぐ」治療への負担を和らげるための通院費助成制度の創設を望むが所見を。

〔市長〕制度の創設について、他市の状況も参考に今後検討していきたい。

# 住宅耐震の促進へ 助成充実を

市長

助成制度の充実と  
啓発に努めたい



熊本地震で倒壊した家屋

【定岡】熊本地震では昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた大半の住宅が大破、倒壊した。災害は完全には防げないが、被害を抑える備えはできる。境港市の状況と対策の方針



日本共産党境港市議団  
定岡 敏行 議員

【市長】無料の耐震診断の申請が20件、耐震補強設計の申請が3件と急増した。意識の高まりを感じる。まだ耐震化されていないのは3300戸と推計している。県の目標値89%を参考に設定し、国や県の動向も注視しながら助成制度の充実と啓発に努めたい。

【定岡】個人の努力ですまない「公共の福祉」にかかる問題で、関心が高まっているのがチャンス。補強には100〜150万円かかる。3分の2が自己負担で、ネックはそのお金だ。市独自の拡充策の考えもあるか。

【建設部長】県が国より有利な3分の2補助の考えで、県議会に予算案を出している。市でもそのようにしたい。

# 学校での熱中症対策を

教育長

WBGT計を全校に設置したい

【定岡】地球温暖化で熱中症患者が増加の一途だ。「運動は原則中止」「特に子どもの場合中止すべき」とされている暑さ指数(WBGT)で31℃以上の日が境港市でこの8月、9日間もあった。学校

で、特に中学校の部活の対応はどうか。

【教育長】警報にそってこまめな水分補給、屋外活動の中止、練習量を減らすなど対処している。WBGT計は5つの小学校に未設置だが、全校に設置したい。

【定岡】どこまでが激励でどこからが「根性論」か、がんばる子どもたちを前に難しい判断かと思う。

【教育長】学校や保護者の声も聴き、安全な環境をつくることが大切だと思う。

【定岡】学校によっては冷水器や遮光フィルムの要望もある。

【教育長】完全にないとは言えない。いつその安全配慮を指示したところだ。

日付	時刻	WBGT 値
2016/8/6	13:00	31.6
2016/8/7	16:00	32.2
2016/8/8	13:00	31.8
2016/8/13	12:00	31.6
2016/8/14	14:00	32.2
2016/8/19	13:00	31.3
2016/8/21	15:00	31.3
2016/8/22	11:00	31.1
2016/8/25	12:00	31.2

境港市における WBGT 値一覧  
(環境省熱中症予防情報サイトデータから作成)

# 市内主要道路の整備・充実を急いで

市長

市民生活向上や圏域発展のための重要課題だ



無所属 松本 熙 議員

【松本】市長は、米子・境港間の高規格道路が圏域振興に重要だと言われた。一方は、圏域を結ぶ県道渡・余子線と

地方道米子・境港線の江島大橋に至る道路渋滞は、市民生活にも影響が出ている。市長の所見をうかがう。

【市長】米子・境港間の高規格道路は、将来にわたり圏域振興につながる重要な道路と認識している。港を通じた人や物の流れや災害時の避難路として最も効果的で合理的なルートを探し、国の事



渡・余子線と米子・境港線の渋滞緩和が必要 (地図使用承認©昭文社第58G014号)

業化へつながるよう道筋をつけたい。バイパス整備やJR境線の立体交差は、県で交通量の調査中で、将来的な交通量の変化を考え、整備方法を検証すると聞いている。

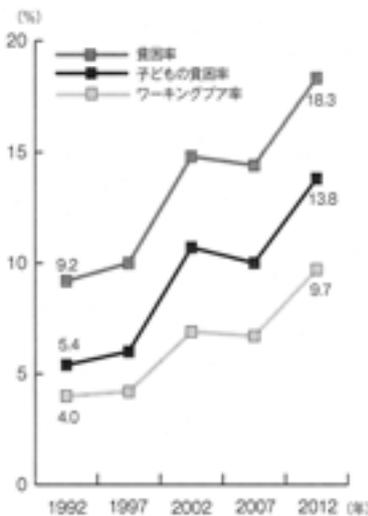
いずれも市民生活の向上や圏域の発展のために重要な課題であり、しっかりと取り組んでいきたい。

# 貧困率や非正規雇用率のデータは？

市長

国の貧困率などはあるが市のデータはない

【松本】子ども、高齢者の貧困や非正規雇用など、貧困が全国的な問題となっている。境港市の貧困率は把握しているか。



上昇する貧困率の推移

(出展：山形大学 戸室准教授作成)

【市長】厚労省の子どもの貧困率、及び相対的貧困率の公表がある。研究者によりまちまちの定義で算出している。本市の貧困率など、各種データは把握していない。

【松本】夏の研修で貧困の「見える化」と「少子化対策」で出生率向上が急務と聞いた。現実是非正規雇用では、収入が低く、結婚もできない。当然子どもは増えるはずもない。重

ねてデータを出す取り組みを求める。

【福祉保健部長】本市は保育料の階層別児童数、生活保護世帯の児童数など、約1000件のデータなどで各指標とも横ばい、あるいは改善傾向にある。

【松本】統一的な求め方で出た貧困率で真剣に捉える必要がある。隠れた貧困があるのは事実だ。貧困対策と少子化対策の充実を強く求める。

# 国保と医療費適正化を問う

市長

さらなる健康増進と医療費適正化に努める



公明党 足田 法行 議員

【足田】切実な市民の声と将来の財政状況から、まず医療費の分析と適正化目標を決めなければ進まないと思うが。

【市長】将来の医療費抑制に向けた目標を設定し着実に進め



医療費適正化を担う地域医療の拠点

ることは重要。健診結果とレセプトのデータを分析して本市固有の課題を抽出した上で効果的な保健事業を実施するため、データヘルス計画の策定に着手したところだ。市民の健康増進と医療費抑制につなげていきたい。

【市長】再検査、精密検査が必要と診断された方が医療機関で受診していないという課題がある。そのような方が早期に治療を始めることができるよう個別受診勧奨と、経過を追跡していくこととしている。糖尿病治療中の方が自己判断して中断して重症化しないように医療機関と連携して見守っていく。

【足田】糖尿病の重症化予防対策を本市で実施してもらいたい。本市が実施する上での課題は。

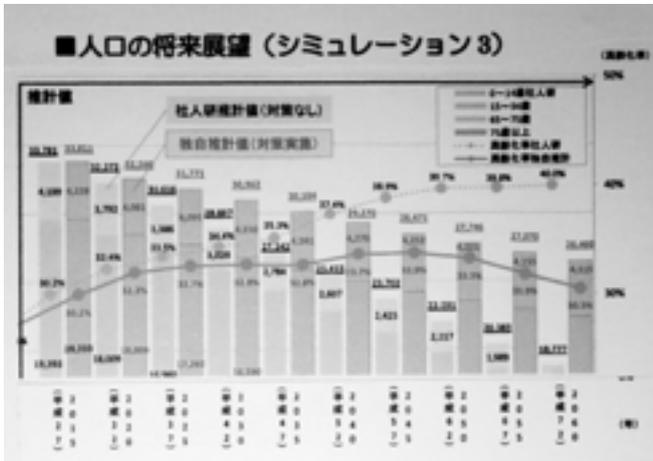
## 本市の人口減少対策は？

総務部長

3つの港を生かした雇用創出に努める

【足田】本市はどのような将来推計で、特殊合計出生率などどのような目標を立てているか。

【市長】人口推計は2060年に1万9千人と予測。歯止めをかけるために、昨年境港市人口ビジョ



境港市人口推計 人口ビジョンより

【足田】本市は「子」

ンを策定。3つの港と水産観光資源を生かしたまちづくり、充実した子育て環境づくり、広域連携による魅力ある圏域づくりに取り組み、合計特殊出生率を向上させる。人口流出も抑制して2060年には2万6500人を維持することを人口目標としている。

【足田】原因が分からない。原因特定とその調査方法を考えついでいない。

【総務部長】原因特定と調査方法を考えついでいない。

【足田】原因が分からない。原因特定と調査方法を考えついでいない。

【総務部長】3つの港を生かして雇用創出向上に努めたい。



## 議会だよりの愛称決定

議会だよりの再刊にともない、議会だよりの愛称を募集したところ、市外も含めて313件の応募がありました。

編集部による厳正なる審査の結果、境港市議会だよりの愛称は、境港市立第二中学校1年生の黒柳花嘉さんが応募して下さった『つなぐ』に決定いたしました。

黒柳さんは「この議会だよりを読んだ境港の人たちが、一つの輪になってつながってほしい」という思いを込めて『つなぐ』という愛称を応募して下さいました。

今後も議会だより『つなぐ』が、愛称に込められた思いのように、市民の皆さんと議会を『つなぐ』存在になれるよう努めてまいります。

決まったときの思い  
自分の考えたものが採用されて、とてもうれしいです。この『つなぐ』に込めた思いが伝わるとうれしく思います。



くろやなぎ はな か  
黒柳花嘉 さん

### あしがき

再発行された議会だより『つなぐ』は、「わかりやすさ」をモットーに編集しています。

一般質問のページでは、市民の方が問題や課題の現場を想像できるように、各議員が関係ある場所を撮影したり、図表などを準備したりしています。

表紙などの写真は、議会だより編集部会のメンバーが、日ごろから市民の活動している様子を写真に収めて載せています。

写真撮影の際には、ご協力のほどよろしくお願ひします。

(足田)

#### 【発行責任者】

議長 岡空 研二

#### 【議会だより編集部会】

部会長 浜田 佳尚

築谷 敏雄

足田 法行

安田 共子